

授業支援システム

01 授業支援システムとは？

日常、LINEやFacebookを使っている人は多くなってきていますが、授業支援システムもこうしたIT (Information Technology、情報技術)を使ったアプリケーションの一つで、文字通り授業を支援するためのシステムです。

大学ではいろいろな授業の形態がありますが、100人を越すような授業で皆さんがレポートを提出するために大学がレポート提出箱を用意し、皆さんがそこまで出向いてレポートを提出し、教員がそれらを集めて管理する方法のほかにも、Webでも対応できるように法政大学では授業支援システムが導入されています。はじめにレポート提出の場面を例にとって利用イメージを紹介しましょう。

まず皆さんは授業支援システムにパソコンなどでアクセスします。すると下の画面が表示されます。そして教員が提示したレポート課題を確認します。その後、その課題をワープロソフトなどで作成します。最後にできあがったレポートを授業支援システムに投稿します。

こうして授業支援システムにより、皆さんはいつでもどこでもレポートを提出することができます。そして、そのレポートは確実に教員に届けられるので、レポート授受の問題もありません。多くの教員がこの授業支援システムを使って授業を運営しているので、なるべく早いうちにその使い方を習得してみましょう。

授業支援システム画面例



02 授業支援システムの機能

授業を担当する教員によって使う機能は異なりますが、授業支援システムでよく利用されている機能は以下のとおりです。

- ・お知らせ：授業を担当する教員による各種お知らせを参照できます。
- ・教材：授業で使う教材、授業で説明した資料などを参照できます。
- ・レポート提出：レポート課題の確認、レポート提出ができます。
- ・掲示板：教員を含むクラス全員でディスカッションができます。

03 各種ガイド

授業支援システムに関する情報は次のようなところから入手できます。

1 ポケットガイド

授業支援システム、利用ガイドへのアクセス先と問い合わせ先(キャンパスサテライト)が記載されています。名刺サイズなのでいつも携帯しましょう。

2 スターティングガイド

授業支援システムの最低限の利用方法が記載されています。A4サイズで6ページですので、利用ガイドからダウンロードし印刷しておきましょう。

3 利用ガイド (<http://cmsguide.hosei.ac.jp/hcms-student.html>)

スターティングガイドのほか、PC画面とマウスの動きを再生できるビデオが収録されています。

4 キャンパスサテライト

上記ガイドで分からない時には各キャンパスに設置されているキャンパスサテライトを利用しましょう。授業期間中、相談員が常駐しています。

- ・市ヶ谷：富士見坂校舎2階情報カフェテリア2
- ・多摩：総合棟3階総合情報センター準備室
- ・小金井：西館地下1階メディア準備室



ポケットガイド



スターティングガイド



これだけはやっておこう

授業を担当する教員が皆さんに連絡をする手段として授業支援システムのメール機能を使うことがあります。また、レポート提出期限の24時間前までに未提出だとメールでお知らせされます。授業支援システムでは二つのメールアドレスが登録できるので大学発行のメールアドレス(学生氏名、x x@stu.hosei.ac.jp)といつも使っている携帯電話などのアドレスを登録しておきましょう。